

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ハリマ共和物産株式会社	代表取締役社長	津田信也	兵庫県	卸売業, 小売業	<a href="https://www.harimakb.co.jp/">https://www.harimakb.co.jp/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年5月29日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先より荷待ち時間や納品方法の合理化について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に改善提案を行います。
2	A	②	予約受付システムの導入	トラックの予約受付システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。
3	A	③	パレット等の活用	パレット、折りたたみコンテナを活用し、荷役時間を削減します。
4	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	出荷時の順序や荷姿を想定した荷造り等を行い、荷待ち時間を短縮します。
5	A	⑩	物流システムや資機材の標準化	取引先や物流事業者から、データ・システムの仕様やパレットの規格等の標準化について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
6	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。

PR欄